

平成21年度

3月定例会

当初予算を可決

一般会計 58億469万円

前年度より5,907万円の減

学校校舎の耐震診断を実施

小中高6校の校舎を対象に

一般会計

賛成6・反対5で可決

本年度の予算は、厳しい財政状況の中、集中改革プランの更なる取り組みや事業の見直し、経費の削減などで財政の健全化を図るとともに、特別職・一般職職員の給与減額などで財源を確保し、衆議院議員選挙のための経費や小・中・高校の耐震診断を行うための経費、子育てを支援するため就業前までの医療費無料化に伴う経費や妊婦健診の公費負担を14回まで拡大するための経費などを計上しています。

この結果、平成21年度の当初予算は、58億469万円で、前年度当初予算比1.0%の減、額にして5,907万円の減額となっています。



耐震診断は、鞍手南中学校（写真）のほか、剣南小学校、剣北小学校、古月小学校、新延小学校、鞍手分校が予定されています

反対討論

町財政が厳しく破綻しかねないということから、手数料や保育料の値上げ、町立野球場ナイター照明の使用中止など、行政サービスが著しく低下した予算になっています。一方町長の周辺については、身を削るという姿勢は見えず、現状維持という形になっており、町民に対して多くの負担を強いる厳しい予算にたっているため反対します。（岡崎 邦博）

財政が逼迫しているといいながら、町交際費の減額や町公用車の廃止などには手をつけることなく、元々低い一般職の給与を更に引き下げようとしています。

また、代替バスの補助金や、西川線、中山中間線路線バスの負担金だけを増やしています。

福祉バスの延長ができていないことを含め、平成21年度予算には反対します。（香原 暹）

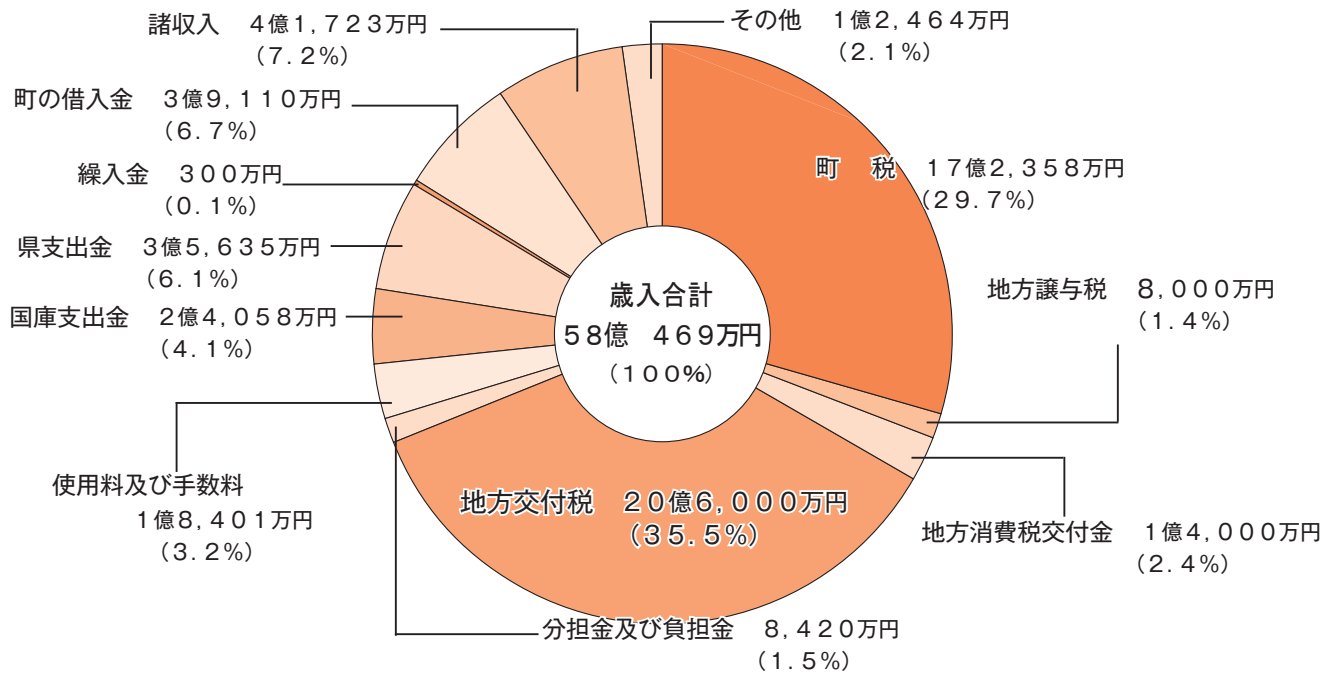
歳入不足を補うために、職員の給与引き下げを行うことは負の連鎖をもたらし、景気低迷に拍車をかけることにも繋がります。また、3年連続で保育料を値上げすることは、到底容認できるものではありません。

町の財政が厳しいのなら、無駄な予算は削るべきです。

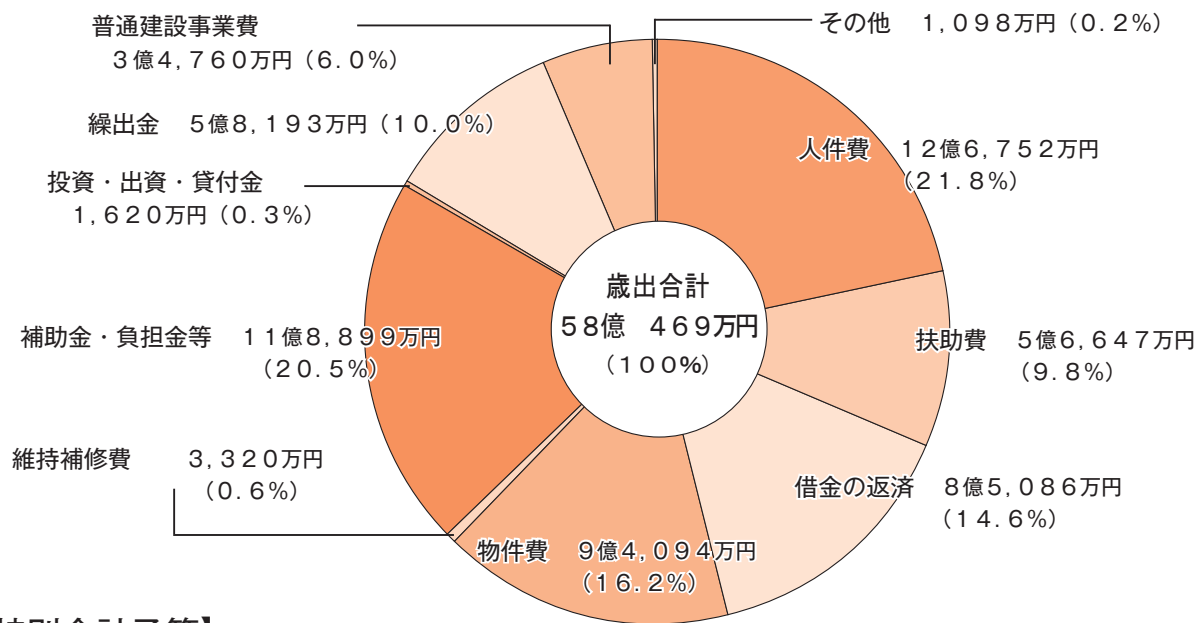
新年度予算には反対します。

（宇田川 亮）

歳入（財源）



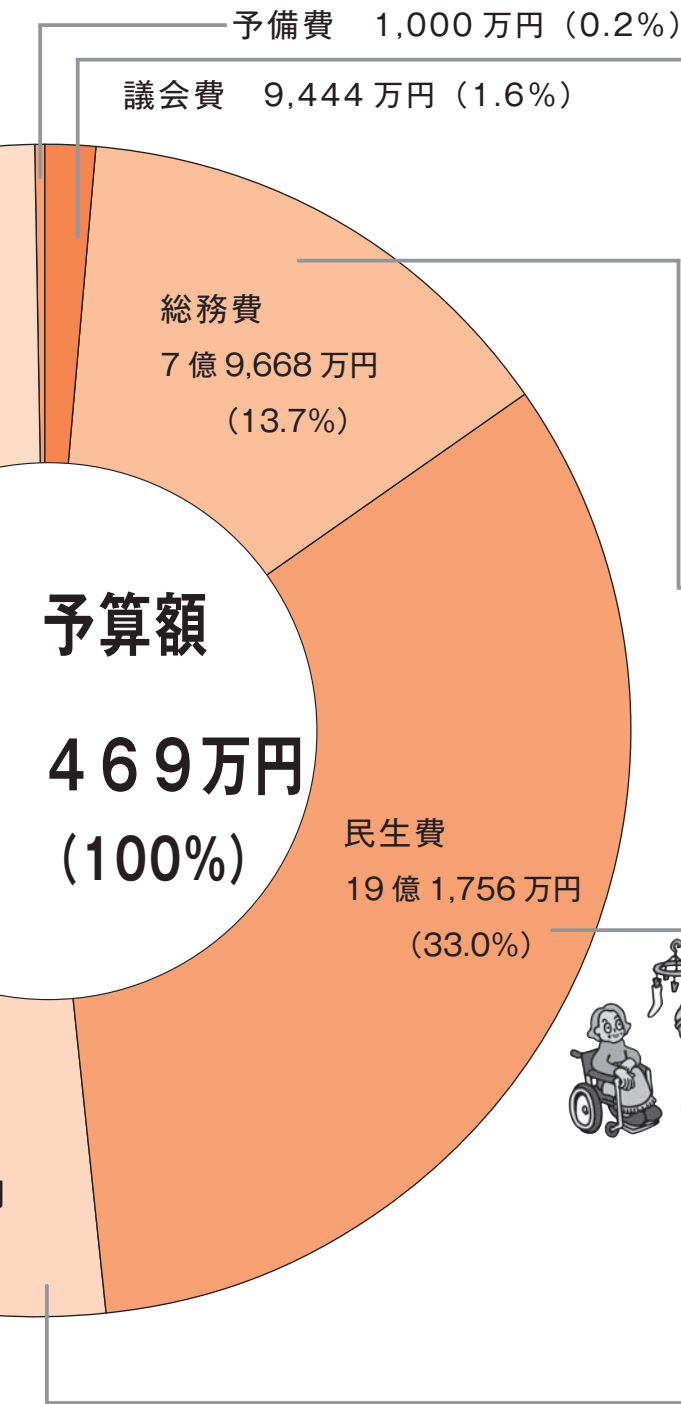
歳出（使いみち）



【特別会計予算】

会計名		平成21年度	平成20年度	対前年比	議決結果
一般会計		58億 469万円	58億 6,376万円	99.0	賛成6反対5で可決
特別会計	国民健康保健事業	20億 5,227万円	20億 6,741万円	99.3	賛成9反対2で可決
	老人保健	1,394万円	2億 2,850万円	6.1	賛成10反対1で可決
	後期高齢者医療	2億 5,572万円	2億 531万円	124.6	賛成8反対3で可決
	住宅新築資金等	135万円	136万円	99.3	賛成10反対1で可決
	流域関連公共下水道事業	7億 2,559万円	7億 6,598万円	94.7	全員賛成で可決
	かんがい施設維持管理運営費	5,078万円	4,813万円	105.5	全員賛成で可決
	谷山池パイプライン水利施設維持管理運営費	951万円	1,353万円	70.3	全員賛成で可決
	水道事業会計	収益的收入 3億 1,716万円	3億 4,929万円	90.8	全員賛成で可決
	収益的支出 3億 1,548万円	3億 4,668万円	90.0		
病院事業会計	収益的收入	27億 3,582万円	27億 4,057万円	99.8	全員賛成で可決
	収益的支出	27億 3,533万円	27億 3,657万円	100.0	
介護老人保健施設事業会計	収益的收入	3億 2,006万円	3億 803万円	103.9	賛成10反対1で可決
	収益的支出	3億 1,981万円	3億 747万円	104.0	

の使いみち



議会費



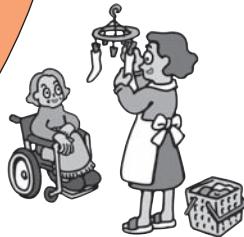
○ 報酬	4,110万円
○ 会議録速記料	324万円
○ 政務調査費	312万円
○ 本会議等出務費用弁償	103万円

総務費



○ 町有財産管理費用	2,771万円
○ 文書・広報発行費用	2,884万円
○ 交通安全対策費用	526万円
○ 電子計算機管理費用	1億,460万円
○ 住民基本台帳ネットワークシステム・ 戸籍総合システム機器等使用料など	6,412万円
○ 衆議院議員選挙等選挙費用	887万円

民生費



○ 知的障害者施設支援費	8,914万円
○ 国保会計繰出金	3,725万円
○ 介護保険広域連合負担金	2億5,132万円
○ 乳幼児医療費用	5,465万円
○ 社会福祉協議会補助金	3,500万円
○ 後期高齢者医療療養給付費負担金	1億9,741万円
○ 総合福祉センター指定管理料	8,065万円
○ 私立保育所運営費負担金	9,373万円

衛生費

○ くらじクリーンセンター負担金	2億1,294万円
○ 病院事業繰出金	9,342万円
○ 合併処理浄化槽整備事業費補助金	1,082万円
○ じん芥収集業務委託料	9,539万円
○ 予防接種業務委託料	1,100万円
○ 衛生センター指定管理料	7,810万円
○ 葬祭場指定管理料	1,873万円
○ 妊婦健診委託料	1,067万円
○ 健康増進事業委託料	1,500万円

労働費



○ 九州労働金庫預託金	1,000万円
-------------	---------



一般会計予算

借金の返済

- 総合福祉センター建設等に借り入れた借金の返済

元金	7億4,672万円
利子	1億 414万円

教育費

- 外国青年招致事業費 514万円
- 文化財保護に伴う経費 159万円
- 学校施設警備委託料 804万円
- 体育施設の維持・管理経費 1,295万円
- 町民体育祭報償費 185万円
- 学校給食に伴う経費 5,227万円
- 耐震診断委託料 4,881万円



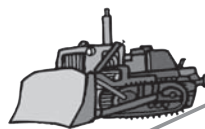
消防費

- 直轄広域消防事務組合負担金 2億7,134万円
- 防火水槽新設工事費 500万円
- 消防団員の報酬・費用弁償等 2,460万円
- 防犯灯整備工事費 100万円



土木費

- 道路改築事業地元負担金 975万円
- (仮称) 筑豊インターチェンジ・アクセス道路負担金 1億4,350万円
- 公共下水道会計への繰出金 1億8,493万円
- 町営住宅管理費 3,727万円
- 公園整備事業費 1,147万円
- 用排水路費 1,378万円
- 急傾斜地崩壊対策事業費 1,943万円
- 治水堤防費 734万円
- ため池等整備事業費 100万円
- 山田川水利組合負担金 700万円



商工費 商工費 4,877万円 (0.8%)

- 商工会補助金 600万円
- 産業まつり補助金 200万円
- 西川線、中山・中間線路線バス運行負担金 1,646万円
- ひびき信用金庫預託金 500万円
- JRバス廃止に伴う代替バス補助金 462万円



農林水産業費 8,582万円 (1.5%)

農林水産業費

- 計画転作互助方式推進事業補助金 1,826万円
- 競争力ある土地利用型農業育成事業補助金 1,109万円
- 農地・水・環境保全向上活動支援事業補助金 126万円

